News Release

CHUKYO TV

2020 年 9 月 17 日
中京テレビ放送株式会社

2020 年 日本民間放送連盟賞 特別表彰部門・放送と公共性 優秀賞 受賞！

ドキュメンタリー『マザーズ』を起点とした 特別養子縁組の継続報道 9 年

2020 年日本民間放送連盟賞の審査が行われ、中京テレビの出品作品
「ドキュメンタリー『マザーズ』を起点とした特別養子縁組の継続報道 9 年」が
特別表彰部門・放送と公共性において優秀賞を受賞致しました。

News Release

CHUKYO TV

■受賞内容
事 績 名：ドキュメンタリー『マザーズ』を起点とした特別養子縁組の継続報道９年
実施期間：取材開始の２０１１年～現在

■企画意図
「マザーズ」というタイトルは、特別養子縁組で託される子どもに「産みの母」「育ての母」というふたりの母がいて、実はその両方から愛され見守られ続けているから決して不幸な存在ではないというメッセージが込められています。

厚生労働省による平成１５年から２８年までの調査の累計結果によると、子どもの虐待死は０歳０か月０日が最も多く、その加害者の約９０％が実の母親でした。つまり、出産直後に産んだ母親によって殺される子どもたちが後を絶たないのです。さらに産んだ母親の半数以上は予期しない妊娠や産科未受診だったといいます。

親が育てられなければ社会が育てる。急がれる「社会的養護」の充実。そのひとつが昭和６３年改正民法の施行により始まった特別養子縁組です。親が育てられない１５歳未満の子どもを血縁のない夫婦に託して戸籍上の親子とする「子どもの福祉のための制度」です。

しかしながら、欧米諸国に較べて日本での普及は遅れていると言わざるを得ません。
私たちは、当事者を悩ませる偏見などの社会の壁を問題視し、その現状を継続的かつ多角的に伝え、
新しい家族のカタチへの関心を高めたいと考え、この報道活動を９年に渡り続けています。

■事績概要
２０１１年に「特別養子縁組」の意義と課題を伝えるためニュース企画としてスタートした
この報道活動。２０１２年にはドキュメンタリーとしての、そして２０１４年には
スペシャルドラマとしての「マザーズ」の放送に至り、自社を代表する報道活動へと
発展していきました。また５本のドキュメンタリー、５本のドラマの放送を終えたころから、
ネットユーザーへのアプローチも開始。番組をベースとしたプラットフォーマーとのコラボ記事を
配信する試みを実施しています。Ｙａｈｏｏ！ニュースでの連載記事全体では、
約３０００万ページビューという大きな反響を得ました。
今後も、大人の都合で翻弄される子どもたちの幸せを願いながら、報道活動を特別養子縁組の普及につなげていきます。

News Release

CHUKYO TV

■活動内容

番組：ドキュメンタリー
２０１２年「マザーズ～「特別養子縁組」母たちの選択」
２０１４年「マザーズ～特別養子縁組と真実告知」
２０１６年「マザーズ～産みの親は誰ですか。」
２０１８年「マザーズ～“特定妊婦”オンナだけが悪いのか。」
２０１８年「マザーズ～“縁組み家族”君がくれた幸せ」

番組：ドラマ
２０１４年「開局４５周年ドラマ　マザーズ」
２０１５年「マザーズ２０１５～１７歳の実母」
２０１６年「マザーズ２０１６～母たちの願い」
２０１７年「マザーズ２０１７～野宿の妊婦」
２０１８年「マザーズ２０１８～僕には、３人の母がいる」

インターネット
２０１８年　Ｙａｈｏｏ!ニュースにて「連載・マザーズ」を展開
２０２０年　ＬＩＮＥニュースとのコラボ記事「２人の母の手記」を配信

イベント
２０１８年　フォーラム「新しい家族のカタチを考える」開催

お問い合わせ先
■中京テレビ放送株式会社　編成局編成部　広報担当